

3 区制施行90周年まちづくり記念事業

No.	事業名	令和3年度			令和4年度											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
1	巣鴨地蔵通り景観整備事業 (無電柱化)													整備(Ⅰ工区・令和5年度 全)		
2	立教通り整備事業 (無電柱化)													整備(Ⅰ工区・令和7年度 全)		
3	(仮称)昭和歴史文化記念館 (味楽百貨店)				設計・内装・展示工事											
4	総合体育場管理棟													検討・設計		
5	野外スポーツ施設 (旧第十中学校跡地)													設計・工事		
6	区民ひろば椎名町															
7	区民ひろば池袋															
8	区民ひろば要 (西部生活福祉課複合施設)															
9	区民ひろば朝日													検討・設計・工事		
10	池袋保健所													設計・工事(令和7年度竣工予)		
11	児童相談所・長崎健康相談所															
12	高南保育園															
13	高南小学校別棟													設計・工事		
14	池袋第一小学校															
15	旧平和小学校複合施設													設計・工事		
16	池袋駅北口前公衆トイレリニューアル															
17	(仮称)駒込さくらプロジェクト													検討・		

(仮称)昭和歴史文化記念館



区民ひろば池袋

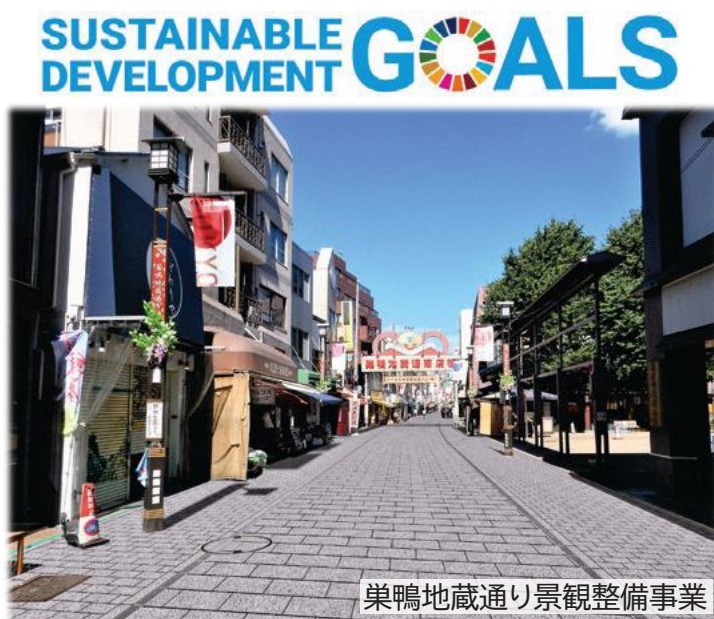


区民ひろば椎名町



● 整備完了 ● 供用開始

			令和5年度			
1月	2月	3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
工区・令和17年度完了予定)						
工区・令和12年度完了予定)						
定)						
設計・工事(令和6年度竣工予定)						
設計						



2022年の重点テーマ 1

新型コロナウイルス感染症への対策

スピード感のあるワクチン接種体制と支援体制で区民に安心を



ワクチン接種体制

区民のニーズに合わせた、スピード感のあるワクチン接種を実施

- 集団接種における毎日接種・夜間接種・小児接種の実施、200か所を超える個別接種の展開など、区民のニーズに合わせた接種体制を実現
- 歯科医師による接種、薬剤師によるワクチン配送等、医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携による安全の確保

集団接種

- としまセンタースクエア
- 豊島清掃事務所
- 旧朝日中学校
- 池袋保健所（歯科医師による接種）

個別接種

- 200か所を超える区内の病院・クリニックで実施
- 小児接種の実施（5歳～11歳）
- 薬剤師による医療機関へのワクチン配送

経済支援・区民支援

- 商店街プレミアム付地域商品券事業
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金
- 在宅要介護者の受入体制整備事業



プレミアム付地域商品券イメージ

令和7年度 池袋保健所移転 ～「健康センター」機能の充実～

池袋保健所は、令和7年度後半に竣工予定の南池袋二丁目C地区の再開発ビルへ移転する予定です。本庁舎と隣接する立地を活かし、相談対応などの連携をさらに強化し、「区民の健康を支えるまち」の拠点づくりを進めていきます。

「健康センター」機能

- ① 女性の健康支援
ライフステージに応じた健康増進
- ② 区民の健康づくり
気軽に健康チェック・相談が可能
- ③ 健康情報発信の充実

保健所専門機能の強化

- ① 健康危機管理 感染症・災害発生時医療対策室スペース
- ② 母子保健・子育て支援
妊娠～出産・切れ目ない子育て支援等
- ③ 本庁舎と連携した相談・サービスの向上



2022年の重点テーマ2 SDGsの推進①

SDGs未来都市 豊島区

豊島区が進めてきた文化を基軸とした「誰もが主役になれる」まちを目指す「国際アート・カルチャー都市」構想と、SDGs(※)の理念は整合するものです。本区は東京初の「SDGs未来都市および自治体SDGsモデル事業」選定都市として、SDGsを通じた持続可能なまちづくりに挑戦しています。

※SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年を年限とする、17の国際目標。地球上の「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境の諸課題を統合的に解決しようとするもの。



「オールとしま」でSDGsを推進！

【豊島区SDGs未来都市推進アドバイザー】【豊島区教育委員会学校SDGs推進アドバイザー】

一木 広治 氏

内閣府認証事業BEYOND2020NEXT FORUM
代表幹事、早稲田大学グローバル科学知融
合研究所副所長・研究院客員教授 等

蟹江 憲史 氏

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授
慶應義塾大学SFC研究所xSDG・ラボ代表 等

阿部 治 氏

立教大学名誉教授、NPO法人持続可能な
開発のための教育推進会議代表理事 等

専門家の助言のもと、SDGsを知り、ともにアクションし、発信することで、訪れたい・住み続けたいまちへ

●国際アート・カルチャー特命大使/SDGs特命大使

区民・企業・団体・学生など、約1,500名の大使。自主企画事業等を通して、共にまちづくりを担う。

●教育

区立全小中学校において、保護者、地域、企業等と一緒に、SDGsの担い手を育成。

●企業・団体

区民・来街者の暮らしの質をより豊かにする、公民連携・民民連携事業を実施。

●地域区民ひろば

世代を超えた交流の場である「地域区民ひろば」を拠点に、SDGsを推進。

●他自治体

約90の交流都市や、他のSDGs未来都市など、地方都市との連携を促進。

●大学

区内7大学の連携や、地域との連携を活かした事業を展開。

アクション



発信



ファーマーズマーケット

ホームページQRコード



より良い暮らしの実現に向け、様々な取り組みをすすめている区が、民間にはない独自の強みを生かして、SDGsの達成に向けた取り組みをすすめています。

●豊島区SDGs特設ホームページ「としまSDGsアクション」

日常にあふれるSDGsを紹介。地域への愛着や、ともにアクションする機運を醸成。

●イケ・サンパークにおける「ファーマーズマーケット」

SDGs（経済・社会・環境）の好循環を生み出す「自治体SDGsモデル事業」の第1号事業。この場所から、「オールとしま」でSDGsを発信。

2022年の重点テーマ2 SDGsの推進②

としまの子どもたちをSDGsの担い手に！

SDGs達成の担い手育成

保護者や地域の大人たちも、子どもたちと一緒にSDGsについて学び、区民一人ひとりがSDGs達成の担い手として、行動に移し、次世代へのバトンをつないでいきます。



▲仰高小・巣鴨地藏通商店街持久走
～地域とともにある学校～



▲千川中・D級ポンプで消防訓練
～地域の安全は中学生が守る！～



▲高松小・ペットボトルフラワーロード
～地域と連携し、緑や花いっぱい
の学校づくり～



▲西巣鴨中・バラ見守り隊
～住み続けられるまちづくり
を目指して～

SDGsフェスティバルを開催

各学校での取組を子どもたちが地域の人と一緒に発信し、「誰一人取り残さない」豊島区の未来をみんなで考えます。



▲令和3年度SDGsフェスティバルの様子
場所：豊島区立芸術文化劇場（東京建物 Brillia HALL）

左 西巣鴨小学校
SDGsにすっ子ダンス

右 巣鴨北中学校
和太鼓の演奏

自治体初！

豊島区こども未来国連の開催

令和4年秋に、全国で初めて自治体独自の「こども未来国連」を実施します。

「豊島区こども未来国連」では、子どもたちがSDGsの視点で豊島区の未来を考えます。

令和5年3月実施予定の「こども未来国連会議(※)」で、子どもたちが描いた「としま未来図」を世界に向けて発信します。

(※) こども未来国連会議：世界の子どもたちが集まり、平和で豊かな世界について表現し合い、語り合う「ピース・コミュニケーション」の場。
有明のSMALL WOLVESにて、毎年3月に開催。内閣府認証事業・外務省後援。



▲令和3年「こども未来国連会議」の様子

SDGsをテーマに開催される2025年大阪万博での「こども未来国連会議」の参加を目指します。

2022年

春

「豊島区こども
未来国連」
参加者募集

秋

「豊島区こども
未来国連」
実施

2023年

3月(予定)
「こども未来国連
会議」参加

▶▶▶
(2024年も「こども
未来国連会議」実施
予定)

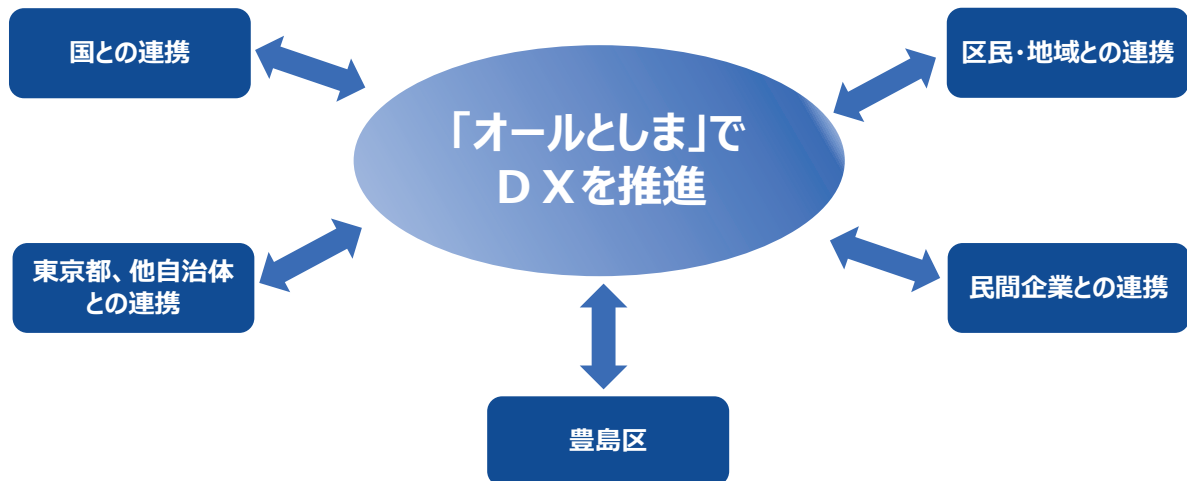
2025年

「こども未来国連会
議」in大阪・関西万
博(予定)

2022年の重点テーマ3 デジタル化の推進

あらゆる人にやさしいデジタル化社会の実現に向けて

区は、オールとしまでのDXの推進により、あらゆる人にやさしい社会の実現を目指しています。そのプロセスの一環として、デジタル化を推進し、区民サービスのオンライン化などに取り組んでいます。



区民サービスのオンライン化

スマートフォンを利用して税証明書、住民票の写し等の申請を受け付け



キャッシュレス決済の導入

区税、国保料に加え、後期高齢者保険料、介護保険料の納付を電子マネー対応化



システムの標準化・共同利用化

住民記録、税、福祉など、全国の自治体共通の事務で利用する情報システムを、国の仕様に準拠する「標準システム」に移行



マイナンバーカードの普及促進

行政手続きオンライン化のキーとなるマイナンバーカードの更なる普及促進



